

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①厚真町生涯学習講演会開催
- ②あつひやく／第4回多文化共生社会実現のための学習会／読書感想文コンクール
- ③まが玉づくり／第4回ディスカバリーカルチャー／英会話教室第3期
- ④厚真町スケート記録会／スケート靴の寄付について／11月定例教育委員会／「町民スケートリンク」の利用について
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動報告

元南極越冬隊が語る、「南極の魅力」 厚真町生涯学習講演会開催



「夢は言い続けることが大切」

11月19日(日)、教育委員会では、公益財団法人北海道生涯学習協会の協力を得て、「令和5年度生きがいづくり生涯学習促進事業兼厚真町生涯学習講演会」を開催しました。講師に元南極越冬隊で現在は、苫小牧市内の小学校教諭を務める柴田和宏氏を招き、基調講演と南極体感ワークショップを実施し、子どもから大人まで、約50人の参加がありました。

基調講演では、「夢を追い続けることで見える世界」と題し、南極越冬隊になるまでの苦悩や葛藤の他、南極での暮らし、そして、これからの夢について語られました。参加者からは「夢を言葉に出し続けることの大切さや、やりたいことにチャレンジすることの楽しさについて、改めて学ぶことができた」などの感想があげられました。

午後から行った南極体感ワークショップでは、実際に南極の氷に触れたり、南極越冬隊の服装を着たり、南極の動物であるアザラシやペンギンの大きさを体感したりするなど、普段はなかなかできない貴重な経験となりました。



南極越冬隊の装備を試着



南極の氷に触れる体験

令和6年度 【地域、学校、行政、子どもたち…みんなで話そう、厚真のミライ】 100年先の厚真を創る、100の学び場プロジェクト

教育委員会では、昨年度から「100年先の厚真を創る、100の学び場プロジェクト」(あつひやくミーティング)を実施してきました。この取組は、厚真町で育つ子どもたちに、どんな学びや経験をしてほしいかを町民全体で考えていこうというものです。昨年度は計3回の実施で、延べ90人が参加し、厚真で育つ子どもたちへの思いや願いのほか、実現できそうな学びのアイデア出しなどを行いました。

今年度も、下記の日程で、実施を予定しています。内容の詳細については、ホームページやポスター等で改めてお知らせいたします。皆さん、ぜひご参加をお願いします！

【あつひやくミーティング日程】

【日時・場所】

第1回 令和6年1月16日(火) @総合福祉センター

第2回 令和6年1月30日(火) @厚南会館

第3回 令和6年2月27日(火) @総合福祉センター

※時間は各回、18時30分～20時30分を予定

【参加対象】中学生以上のどなたでも参加できます

※詳細については、改めてお知らせいたします。



昨年度の様子

厚真町から世界に目を向けてみませんか？ 青年海外協力隊北海道OB会主催(協力:厚真町教育委員会) 第4回多文化共生社会実現のための学習会～防災のミライ～開催案内

海外でのボランティア経験を持つ人たちで構成される「青年海外協力隊北海道OB会」が主催する学習会が、「防災のミライ」をテーマに厚真町で行われることになりました。

厚真町の被災地図づくりに協力した株式会社インターリージョン代表の金子氏が「誰一人取り残されない世界と地域を目指して」と題して基調講演をするほか、「次に備える取り組み紹介」として、自らの震災体験を語る活動をしている高校生震災ガイド「さざんか」の活動報告、防災の知見をソロモン諸島で普及した海外協力隊の体験談が聞けます。

また、会場では、アフリカの文化を体験できる「体験！アフリカの文化」や、JICA 海外協力隊のことがクイズでわかるコーナー、協力隊コーヒーの試飲が楽しめます。

胆振東部地震から5年。厚真町の皆さんと共に学び合い、体験できる機会にできればと思います。

日時 令和6年2月3日(土)

13時～13時50分 「体験！アフリカの文化」「もっと知ろう！JICA 海外協力隊」展

14時～16時30分 基調講演「次に備える取り組み紹介」※プログラムの詳細はポスターをご覧ください。

場所 厚真町総合福祉センター 2階青年室 オンライン(Zoom 配信)参加も可能

対象 どなたでも

※オンライン配信をご希望の方は、下記のメールアドレスへご連絡ください。

申込み 「体験！アフリカの文化」のみ、要申し込み(20名まで)

※右記QRコードもしくは、電話、メールでも申し込み可能です。

問合せ 青年海外協力隊北海道OB会(担当:大倉) ☎080-1868-5837

Mail aya-09052258927@hotmail.co.jp



令和5年度 読書感想文コンクール

教育委員会では、町内小学校に通う児童を対象とした「読書感想文コンクール」を今年も開催します。応募者には参加賞のプレゼントもありますので、ぜひご参加ください。

詳細については、各学校から配付される案内チラシをご覧ください。

応募期間: 令和6年1月17日(水)締め切り

応募資格: 厚真町在住の小学生

表彰: 最優秀賞の中から大賞 1点

各学年: 最優秀賞 1点

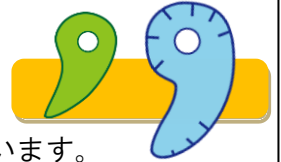
優秀賞 3点

参加賞: 応募者全員

【問合せ】 社会教育グループ 27-2495

大好評!

冬の「まが玉づくり」のお知らせ



毎回、子どもから大人まで大好評の事業「まが玉づくり」を冬休み期間中にも行います。縄文時代から現代の私たちにも受け継がれている美意識の1つ「まが玉」。北海道産の石を使った世界に1つだけのストラップ付きのオリジナルの石のペンダントをつくってみませんか。現在、軽舞事務所で保管をしている開拓文化財や、ウポポイで展示されたアイヌ出土文化財などを学芸員の解説付きで見学する特別見学もあります。普段の土日祝日は閉館していますので、ぜひこの機会に、ご参加ください。お待ちしております。

- ◆日 時 令和6年1月14日(日) 10時~12時
- ◆場 所 軽舞遺跡調査整理事務所(旧軽舞小学校)
- ◆定 員 先着20名程度(年齢制限なし)
※ 小学3年生以下は保護者同伴
- ◆参加費 無料
- ◆申込・問合せ 締め切り 1月11日(木) 17時まで
軽舞事務所 28-2733
メール shakai@town.atsuma.lg.jp



第4回ディスカバリーカルチャー開催します！ 今回のテーマは… プラネタリウム×ギター

プラネタリウムの定期投影と合わせて、多種多様な学びの機会を提供するイベント、ディスカバリーカルチャーのご案内です。今回のテーマはギター。アコースティックでもフォークでもエレキギターでも、ギター愛好家の皆さんと一緒に、歌ったり、弾いたり、聴いたり…とにかく、ギターに染まるひとときにしましょう。

第4回ディスカバリーカルチャー詳細

- 日 時：1月20日(土) 10:00~11:30
- 場 所：青少年センター2階プラネタリウム室
- 対 象：どなたでも(20人程度)
- 持ち物：ギター(なくてもOK)、飲み物
- 申込み：社会教育グループへ電話申し込み(右記参照)

Discovery culture ディスカバリーカルチャー

この事業は、プラネタリウムの定期投影会に合わせて、多種多様な学びの機会を提供するものです。

新しい何かに出会う場所

第4回「プラネタリウム×ギター」

- 【内容】
皆さん、新しく2024年がスタートしました。今年もどうぞよろしくお楽しみします！さて、新年となり初めてのディスカバリーカルチャーのご案内です。今回のテーマはギター。ギター愛好家から、ギター初心者の皆さんまで、どなたでも参加できます。弾いたり、歌ったり、聴いたりしながら、ギターの魅力に迫ります！
- 【日時】1月20日(土)10:00~11:30
- 【場所】厚真町青少年センター(旧165集会所)
- 【対象】どなたでも(定員20名)
- 【申込】厚真町教育委員会社会教育グループ
TEL 0145-27-2495



※ギターをお持ちの方はぜひ、ご持参ください！
もちろん、ギターがなくても楽しめます。

【問合せ・申込み】
社会教育グループ 電話 27-2495

英会話教室第3期開催します！ ”英語で思いを伝える時間”

教育委員会が主催している英会話教室第3期のお知らせです。本町のALT(外国語指導助手)のチョウ・メリッサ・マクシー先生(アメリカ出身)と一緒に、英語を使ったゲームやクイズなどを行いながら、あいさつや自己紹介等、日常的に使える英語や日ごろの出来事について楽しく学びます。2024年、新しいことに挑戦したい方、お待ちしております！



- 【第3期について】
- 日時：1月17日~3月13日までの毎週水曜日
17:30~初心者クラス、18:30~上級者クラス
- 場所：青少年センター2階 研修室
- 対象：中学生以上

【問合せ・申込み】
社会教育グループ 電話 27-2495

第43回 厚真町スケート記録会

「第43回厚真町スケート記録会」を下記日程のとおり開催します。50mから1500mのトラック競技の他、アイスホッケーやフィギュアスケートが有利なスラローム走も行いますので、各学校から配布されるチラシをご覧ください。

また、未就学児の方も参加できる種目も用意していますので、皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆とき 令和6年1月27日(土)
開会式：午前9時00分から
競技開始：午前9時30分から
(開会式終了後に競技開始)
- ◆ところ 町民スケートリンク(新町)
- ◆その他 中止の場合は1月28日(日)に延期となります。
- ◆問合せ 厚真町スポーツセンター
☎27-3775

ご家庭で不用になった スケート靴はありますか？

ご家庭で不用となったスケート靴はありますか？町民の方に気軽にスケートを体験していただくために貸出用のスケート靴を探しています。スケート靴の種類、サイズは問いません。

皆様のご協力をお願い致します。

また昨年までに、ご提供いただいたスケート靴の数は少ないため、サイズや種類のご希望に添えない事もありますが、貸し出しは可能です。貸し出しを希望する方は、下記連絡先までご連絡ください。

【連絡先】

厚真町スポーツセンター
☎27-3775
教育委員会社会教育グループ
☎27-2495

11月定例教育委員会

11月30日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

- ◆報告事項
11月の校長会議、教頭会議／通学路安全推進会議／令和5年度小中一貫教育推進事業「能代市視察研修」について／就学時健康診断時「家庭教育セミナー」／厚真町文化祭／図書フェスティバル／秋の天体観望会／厚真未来カレッジ／放課後子ども教室特別教室「うどんづくり」／生きがづくり生涯学習促進事業兼厚真町教育委員会生涯学習講演会／軽舞事務所 秋の特別開放／北海道文化財保護功労者表彰授賞式(軽舞熱送り保存会)
- ◆協議
いじめの問題に関わる対応の状況について
- ◆その他
「二十歳のつどい」の開催について／長期休業日数の動向について／他1件
- ★問合せ
教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

「町民スケートリンク」の 利用について

今シーズンの町民スケートリンクの利用は次のとおりとなっています。皆様のご利用をお待ちしています。

- ◆利用期間
令和5年 12月下旬から
令和6年 2月20日(水)を予定しています
※決まり次第、防災無線及び町ホームページにてお知らせします。
- ◆利用時間
平日・土曜：午前9時～午後8時
祝日・日曜：午前9時～午後5時
○年末年始の利用時間について
12月31日(日)午前9時～正午まで
1月1日(月)休みとなります
1月2日(火)午後1時～4時まで
3日(水)
※天候や気温等により利用期間が変更となる場合もあります。
- ◆問合せ
厚真町スポーツセンター
☎27-3775
町民スケートリンク管理棟
☎27-2711



図書室だより

2023年 ご利用ありがとうございました

3月開催 お花で投票！厚真町の本屋大賞

スーパーで見かける〇〇と□□のどちらが好きですかというシールで投票することにヒントを得て、本屋大賞候補作をそろえ、好きな作品に花型のシールを貼っていただきました。厚真町では、青山美智子さんの「月の立つ林で」が一位を取りましたが、実際の本屋大賞には風良ゆうさんの「汝、星のごとく」が選ばれました。想像していたより皆さんから好評をいただいたので、2024年も開催する予定です。

11月 電子書籍【楽天マガジン】導入！

900冊が読み放題！！

2022年にひと月トライアルしてみた楽天マガジンを本格導入しました。青少年センターのWi-Fiが届く範囲といふかなり限られた場所限定のため、利用している人がまだ少ないです！新聞コーナーのソファも電波範囲ですので、ゆっくり座って読むことができます。同時に2台のみの接続と限られていますが、役場などでの待ち時間、図書室で楽天マガジンを読みませんか？

読書感想文コンクール こんな本はどうでしょう

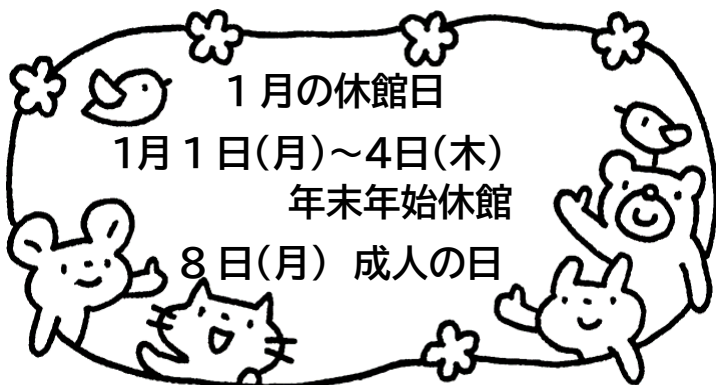
今年から自由参加の読書感想文コンクールですが、図書室では皆さんの読書感想文を待っています。本を読んで思ったこと、感じたことを文章にして応募してください。沢山の作品お待ちしております。

今年話題になった人の伝記を読んでみよう

「カタリン・カリコ mRNA ワクチンを生んだ科学者」 増田 コリヤ・文
ハンガリーから研究費が出なくなり、研究者を辞めることになったカリコさん。アメリカに移住してまでRNA(デオキシリボ核酸)の研究を続けたのはどうしてなのでしょう。現在も研究活動を続けているカリコさんの半生がわかりやすく書いてあります。

どうして学校へいくのかなと思ったときに

「僕らが学校に行く理由」 渋谷淳志・文
紛争や災害で生きていくのも困難な地域に住む子どもの写真を撮る渋谷さん。子どもへのインタビューや、フォトセッションを通じて学ぶことの意義を考えて、伝えてくれます。ページ数が多いのですが、渋谷さんの写真と語りかけてくる文章で読みやすい1冊です。



- 青少年センター図書室開館時間
9時00分～17時00分(月・水・金・土・日)
9時00分～19時00分(火・木)
※祝日、年末年始は休館となります。
- 厚南会館図書室
9時00分～17時00分(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

1月の「おはなしのびっ子」による絵本の読み聞かせは、
25日(木) 10時00分から10時30分まで
場所：厚真子育て支援センター

☆ 放課後子ども教室活動報告 ☆

2023年も年の瀬。長かった2学期が終わり、クリスマスにお正月と、楽しいイベントが盛りだくさんの冬休みを、子どもたちも首を長くして待っていたことでしょう。ケガや事故なく、有意義な時間を過ごしてほしいものです。

11月18日(土)放課後子ども教室・特別教室『手打ちうどんづくり&ランチパーティー』プログラムを実施しました。厚真は米どころではありますが、野菜や穀物の栽培も盛んで、麦をつくっている農家さんも多くいらっしゃいます。今回は、とまこまい広域農協で販売されている小麦粉を使い、うどんづくりを行いました。薄力粉と強力粉を1対1の割合で混ぜ、そこに塩と水を加えます。まとまってきた生地を今度はビニール袋に入れ、コシのあるうどんに仕上がるよう足で踏んでいきます。踏めば踏むほど弾力のある麺になる手打ちうどん。子どもたちは楽しみながらも、しっかりと力を入れて踏み込み、生地づくりに精を出していました。生地が出来たら、次は伸ばして切る作業が待っています。うどんは茹でると太くなるので、生地は薄く伸ばし、細目に切るのがオススメです。出来上がりの様子を見ると、平たい“きしめん”や山梨の郷土料理にある“ほうとう”のようなサイズ感のうどんも見受けられました。しかし、そのどれを見ても、一生懸命、愛情をこめて作りきったことがわかります。このうどんは、各家庭への持ち帰り用として作りましたが、きっとおうちの人にもみんなの頑張りが伝わったと思います。

今回、特別教室を開催するにあたり、会場に『厚北地域防災コミュニティセンター・ならやま』をお借りしました。胆振東部地震以降、厚北地区で地域住民のつながりづくりに取り組む方々とお話をする機会があり、そのときに、子ども教室の活動と合わせて、地域の方との交流の場をつくりませんか、と相談をして実現した企画です。交流の場をつくるということで、持ち帰り用のうどんのほかに、事前に用意をしていたうどんを、コミュニティセンターのボランティアの皆さんが調理をしてくださり、ご近所の皆さんにも声をかけて、一緒にお昼ごはんを食べました。子どもたちにとっては、町内に出来た新しい防災拠点を知るきっかけとなり、色々な世代の大人と交流を楽しむことができました。参加して下さった皆さんも「お昼ごはん、呼ばれて来たよ！」と笑顔で登場してくださり、子どもたちに「みんな元気だな」「美味しかったよ、ごちそうさま」と声をかけてくれました。いろいろな人が集まる場があることで、お互いに元気をもらったり、ほっと心とむ時間が持てたりします。今回は、厚北地域のコミュニティづくりをされている方々とつながったことで、こうした機会を生むことができました。今後も、このような異分野との協働も視野に入れながら、子ども教室の活動を考えていきたいと思います。

